

子ども部会の報告

(平成 29 年 7 月～平成 29 年 9 月)

1 開催日・内容（毎月第 3 木曜日 9:30～）

回	開催日	内容
第 4 回	7 月 20 日	・児童発達支援センターを中心とした体制づくりに向けて意見交換 ◆春日井市保育課より「保育士の現状と課題について」
第 5 回	8 月 17 日	・児童発達支援センターを中心とした体制づくりに向けて意見交換 ◆春日井市子ども政策課「保健師の現状と課題について」 ・サポートブックの利用状況 アンケート結果について ・第 4 次春日井市障がい総合福祉計画の活動指標について
第 6 回	9 月 21 日	・春育ガイドブックの校正について ・第 1 回交流会に向けて ・第 2 回地域自立支援協議会の報告書について

2 主な取り組み内容

(1) 関係機関との意見交換について

児童発達支援センターを中心とした体制づくりを具体的に検討するため、部会員が他機関の役割を理解し、他機関の福祉サービスに求める連携や資源について意見を伺うことを目的に関係機関との意見交換を行いました。

今後は、この意見交換の振り返りを行い、今年度の目標に向かって検討を深めていきます。

(2) 春育ガイドブックの更新について

「春育 HARU IKU～発達が気になるお子さんの応援ガイドブック～」の改訂と更新をしました（平成 29 年 8 月の情報）。ガイドブックの項目や提供したい情報等を見直し、完成しました。

市内の 52 事業所（児童発達支援が 27 事業所、放課後等デイサービスが 41 事業所、日中一時支援 2 事業所）を対象に依頼をしました。特に放課後等デイサービスは、12 事業所が新規で開所していることがわかりました。

(3) サポートブックの活用について

サポートブックの活用状況等について、障がい児通所支援を利用している児童のうち 603 名を抽出し、利用者向けのアンケート調査を実施しました。

今後は、結果を踏まえて分析をし、深めていく予定にしています。